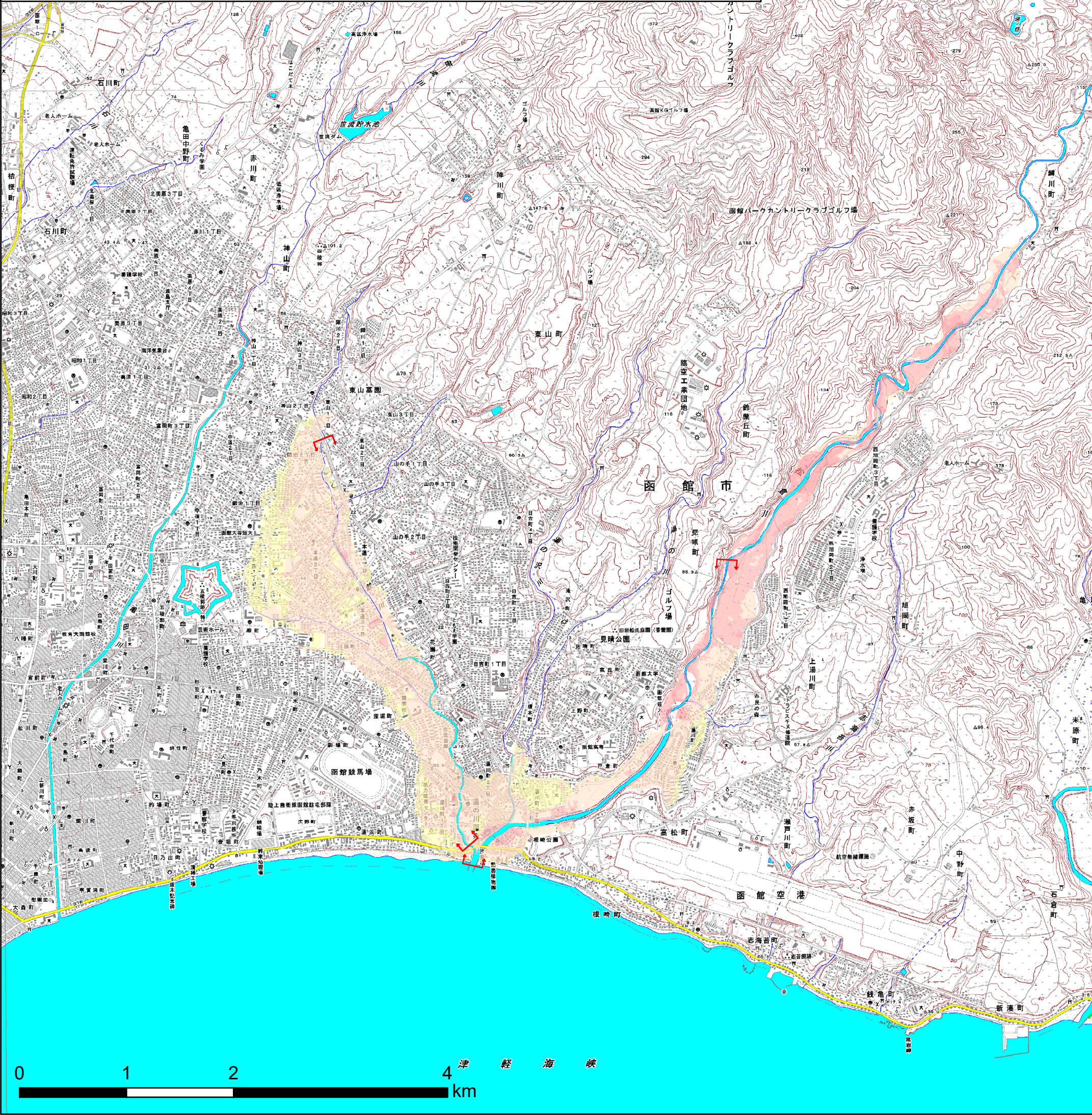


松倉川水系松倉川・鮫川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1 ．説明文

- (1) この図は、松倉川水系松倉川・鮫川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき、想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、平成30年3月時点の松倉川・鮫川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により松倉川・鮫川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 ．基本事項等

- (1) 作成主体 北海道渡島総合振興局
- (2) 指定年月日 平成30年4月3日
- (3) 告示番号 北海道公報第2972号
- (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
- (5) 対象となる水位周知河川
- ・松倉川水系松倉川(実施区間)
左岸：函館市銅山町54番1地先から海まで
右岸：函館市見晴町81番地先から海まで
 - ・松倉川水系鮫川(実施区間)
左岸：函館市鍛冶2丁目150番31地先の道道ボックスカルバート下流端から幹川への合流点まで
右岸：函館市鍛冶2丁目173番1地先の道道ボックスカルバート下流端から幹川への合流点まで
- (6) 指定の前提となる降雨 松倉川・鮫川流域の24時間総雨量408mm
- (7) 関係市町村 函館市



凡 例

浸水した場合に想定される水深
水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 10.0～20.0m未満の区域

浸水想定区域の指定の
対象となる水位周知河川